

[特集]

企業や地域、行政と もっと、つながる！ 学びのクロスオーバー

TOP MESSAGE

新年のご挨拶

シューカツの現場から

保護者の「就活」

愛知学院 法人本部棟 (楠元キャンパス)

旧制愛知中学の本館として1928年に建てられ、国の登録有形文化財にも指定されている本部棟は、西洋古典様式を踏襲した重厚感のある建築物。優美なアーチを描く車寄せが、歴史の重みを感じさせてくれます。

巻頭言

新年の
ご挨拶
2016



成熟社会の構築に 必要不可欠な 優れた人材を育成する。

学校法人 愛知学院 学院長 小出 忠孝

高等教育機関としての
社会的責任と使命感を新たに

新年明けましておめでとございます。平成28年の新春を皆様にはお健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

愛知学院は1876年曹洞宗により設立され、今年創立140周年を迎える歴史と伝統をもつ私学であります。戦後の学制改革の際には、将来の高等教育の重要性を予見して、中部地区で最も早く短大・大学を創設。中部地区の高等教育を先導して以来、私立大学のリーダー校として私学振興に努

めてきました。現在本学は法人本部、歯・薬学部、短大及び附属病院のある桶元・末盛キャンパス、文・社会系4学部のある名古屋市郊外の日進キャンパス、ビジネス系3学部のある名城公園キャンパスをもち、9学部16学科に大学院9研究科、短大1学科、学生総数1万2000名、教職員1,000名を擁する私学の総合大学となりました。その社会的責任は極めて大きいといえます。

昨年、政府はわが国の将来の人口急減と超高齢化を示す人口動態を発表しました。この人口動態からわが国のめざす社会の将来像は、この人口急減と超高齢化の課題を克服し、社会のグローバル化や知識基盤化がもたらす、社会システムのパラダイム転換を柔軟に受け止めながら、同時に安定的かつ持続的な成長によって国民が質の高い生活を送ることができる成熟した社会であります。資源の乏しいわが国がそうした成熟社会を構築するためには、社会を支える人材の育成、すなわち教育が最も肝要であり、わけても高等教育による人材の高度化が使命であります。わが国における高等教育の約70%を占める私立大学の責任は極めて大きく、本学がわが国の将来を担う私大リーダー校の一つである自覚を新たにし、さらに教育・研究の向上に努力される事を要望し、新年の挨拶とします。



本学の歴史と伝統を受け継いで
時代に対応できる人材を育成

改歳の令辰にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。平成28年の年頭にあたりまして、本学のさらなる発展を願い、教職員の皆様と力を合わせて職務に精励してまいります。

本年は愛知学院の創立140年という節目の年であります。「行学一体・報恩感謝」の建学の精神に基づき、先人が培ってきた長い歴史と伝統を受け継ぎつつ、最先端の知識と技術をもって社会に貢献できる人材の育成に一層尽力してまいります。そのためには、教育・研究のさらなる充実が必要であることはいうまでもありません。現在、本学が取り組んでおります教育の改革、地域連携の促進、グローバル化への積極的取り組み等は、大学発展の必須要件となっております。18歳人口が一層減少する2018年問題をはじめとして、昨今の大学を取り巻

く厳しい社会環境の中に在っては、大学全体で一致協力して難局に対処してゆくことが不可欠と考えています。

世界に目を向けた
「多様性の受容」が
時代のニーズ。

愛知学院大学
学長
佐藤 悦成

社会から求められる人材の育成は、教育機関としての大学の責務です。本学では、これから大学に入学しようとする諸君の要望に対応し、中・長期的な大学改革を継続するとともに、それに基づく全学的な運営機能の強化を図っていきたくと考えています。思想信条の多様性、学問と教育の多様性、年齢・性別や国籍を含めた人としての多様性を受容して、学問と教育の府としての使命を果たし、時代の要請にこたえてゆかなければなりません。全学の力を結集して新しい歴史の創造に邁進するとともに、大学の社会的使命を果たしてゆく所存です。本年も引き続き、皆さまのご支援をお願い申し上げます。本年が皆様方にとってより良き一年となりますよう心より祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしき新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年も各所で支部懇談会を開催させていただきました。多くの会員の皆様方とお話をさせていただきました。皆様方からお聞きしましたご意見・ご要望等は大学側と充分協議し、学生のために活かしていきたいと思っております。また、例年通り各種助成も行っていきたいと思っております。

本年も愛知学院大学の益々の発展と皆様方のご健勝をお祈りいたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。



学生のために、
大学と歩調を合わせて。

後援会
会長
青山 稔

新春を迎え学生はじめ教職員、学院関係者の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと存じます。今年も愛知学院の飛躍のために、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

さて本年は、1986(明治9)年に開校以来、創立140周年の節目の年を迎えます。今日、建学の精神である仏教と禅の理念をもとに、中部地区最大級の総合大学として発展を続けています。さらに150周年に向け、日本や世界でグローバルに活躍できる、確かな人生観や世界観をもった人材の育成に取り組んでまいりたいと思います。最後になりますが、今後とも保護者の方々の深いご理解とご支援を切にお願い申し上げます。



変化の激しい時代に
能力を発揮できる人材を。

学校法人 愛知学院
理事長
中野 重哉

AG NEWS FILE

キャンパス発、旬のトピックスをご紹介します。



国際交流活動

第32次モンゴル国 医療援助事業活動を 実施

本学教員と学生ボランティアを中心とするモンゴル国医療支援事業が昨年8月に行われ、32回目となる今回は同国国立医療科学大学の招聘を受け、本学中野理事長が各種活動を視察されました。一行は首都ウランバートルとダルハン市を訪問し、歯みがき指導と無償歯科診療、口腔病理研究のためのサンプル採取等を行いました。子どもたちは日本からのボランティアに興味津々で、言葉の壁を越えたよい交流ができました。

ベトナム政府より本学の医療協力に対して謝辞

ベトナム社会主義共和国のグエン・クオック・クオン駐日特命全権大使が9月30日(水)、本学に本部のある国連認定法人日本口唇口蓋裂協会主催の歓迎昼食会に出席され、中野理事長に対し25年近くにわたる医療協力への謝辞を述べられました。

ラオス外交関係樹立60周年記念講演会を開催

10月2日(金)に、日本とラオス人民民主共和国の外交関係樹立60周年を記念して、在名古屋ラオス名誉領事館並びにラオス研究所を設けている本学にケントン・ヌアンタシン駐日特命全権大使をお招きして昼食会を開催。「ラオスと日本との交流の重要性とその発展」と題した記念講演会には、学生ら約350名が聴講しました。

TOPICS
03



禅研究所開所50周年、 坐禅堂開単35周年の 記念行事を開催。

11月16日(月)午後2時より坐禅堂において、佐藤好春大本山永平寺監院をはじめ内外の来賓を招待し、佐藤悦成学長兼所長を導師として記念式典が厳粛に執り行われました。その後学院会館ホールに会場を移し、午後3時10分より「釈尊『六年苦行』をめぐって～自我からの自由～」と題し、奈良康明先生(駒澤大学名誉教授・大本山永平寺西堂)を講師に記念講演会が開催され、多数の聴講者が熱心に耳を傾けました。引き続き学院会館グリルにて記念祝賀会が開かれ、盛況裡に一連の記念行事が円成しました。



TOPICS
01

秋の叙勲で2名が受章

11月3日(火)に発表された秋の叙勲において、本学院関係では、亀山洋一郎名誉教授(元歯学部口腔病理学講座教授)が瑞宝中綬章(教育研究功労)、松本正孝愛知高等学校長が瑞宝小綬章(教育功労)をそれぞれ受章されました。先生方の永年にわたる教育・研究の功績に、敬意を表します。

TOPICS
02

もっと、つながる！ 学びのクロスオーバー

ビジネスの現場で、活躍する力を身につける。

地域の課題に目を向け、実行力を磨く。

行政と手を組み、未来を見据えた活動に取り組む。

愛知学院大学は、企業や地域、行政と
連携する機会を設け、協働する体験によって
学びの可能性を広げています。

旅行商品の企画を、
企業の方々に
プレゼンテーション。

ハワイ旅行商品開発プロジェクト



現地の
魅力を探りに、
体験学習へ
GO!



ツアー商品として
販売中!

地域に開かれた大学をめざして!

愛知学院大学では、学びの拠点施設や知的財産の開放を積極的に行うことで、地域社会との連携を深めています。

大学教育の目的とは専門的な研究を行うなかで、深い知見と柔軟な思考力を備えた人材を育成すること。愛知学院大学では、そうした視点に立って、学生一人ひとりの可能性を広げる「クロスオーバー型教育」を推進しています。

そのなかでもキャンパスの外へ目を向け、企業、地域、行政とつながる「産官学連携」は、クロスオーバー型教育を具現化する重要な活動。多様な人々と出会い、連携し合って、新事業の創出や地域活性化を図ることは、学生にとって大きな学びを得る機会になります。大学での専門研究を、企業や地域、行政の問題解決のために役立てる。そのコラボレーションによって実践力を身につけ、教育活動をより充実させていく。人と学びと社会がクロスオーバーする、愛知学院大学の「産官学連携」からはどんな可能性が生まれているのでしょうか。学生たちが主役となり、意欲的に活動している様子を紹介します。

藤が丘商店街名物おやつ開発

くるくるなごみかん

経営学部の学生が開発した食品が、全国34大学が参加する新宿高島屋「第8回大学は美味しい!!」フェアに出展。藤が丘商店街と連携して開発した公認おやつ「くるくるなごみかん」など数点を販売しました。



日進キャンパス	スポーツセンター トレーニングジム一般開放	場所/スポーツセンター 原則土曜・日曜 9:00~16:30 1回300円、15歳以上 ※初回は土曜10時からの講習会受講が必要です。
	禅研究所 「火曜参禅会」	場所/坐禅堂 原則毎月第2火曜 17:00~18:00 無料 ※要予約 昭和55年の坐禅堂開堂以来、広く学外からも会員を募り、約1時間参禅会をおこなっています。
	法科大学院 「愛学リーガル・ クリニック法律相談所」	場所/法科大学院棟 7F 毎週水曜日 12:00~15:00 無料 ※要予約 現職弁護士である実務家教員並びに法律実務教育を専門とする研究者教員が、法律相談をお受けています。
名城公園キャンパス	禅研究所 「禅・茶話の会 放光」	場所/アガスタワー 3F 放光台 不定期開催 18:30~19:30 1回500円 ※日進キャンパス禅研究所へ要予約 地域にお住まいの方や通勤の方をはじめ、多くの方に禅に触れていただくために開催。およそ1時間のうち前半に坐禅、後半は茶菓をいただきながら禅や仏教のお話を聴きます。
名城公園 日進補元 キャンパス	図書館情報センター 一般開放	蔵書や資料の閲覧・貸出が可能。キャンパスごとに利用資格・内容が異なりますので、詳細は各キャンパスにお問合せください。
栄サテライト センター	心理臨床センター 「名古屋リラックスの会」	場所/心理臨床カウンセリングルーム 原則毎月第4木曜日 18:30~20:30 1回1,000円 ※要予約 臨床動作法を用いたリラックスの方法を学びます。 会で学んだことを職場や家庭で活かすこともできます。

お問合せ先:日進キャンパス 0561-73-1111/補元キャンパス 052-751-2561
名城公園キャンパス 052-911-1011/栄サテライトセンター 052-252-0922

3つのコラボレーションで 学びのクロスオーバーを実現!

愛知学院大学では、産業界や地域、行政と連携し、活発なコラボレーション活動を実現しています。

Business Collaboration

企業と連携して
経済活動を行う

Community Collaboration

地域と連携して
活性化を図る

Public Collaboration

行政や官庁と連携して
活躍する

地域活動の拠点

「地域連携センター」

大学の地域活動を担う機関として設置。独自の科目群を開講し、学生がさまざまな人と対話し、地域の課題に向き合う機会を設けると同時に、地域住民の方への学習機会も提供しています。

名古屋ウィメンズマラソンボランティア

Business Collaboration 企業と連携



観光学を活かして ハワイ旅行商品を開発!

文学部グローバル英語学科の観光学ゼミに所属する学生20人が、日本航空と近畿日本ツーリストと協働してハワイ旅行商品の開発に取り組みました。テーマは「学生が作るまち歩きハワイ」。観光学の本質ともいえる「ホスピタリティ・マインド」を盛り込み、学生ならではの斬新なアイデアとプロのノウハウが融合した商品になりました。2015年から、秋・冬向け旅行商品として一般販売されています。



学内公募で メンバー選出! 「ランチパック」の 新商品開発



中京地区大学の学生と山崎製パンの産学連携プロジェクトに、本学の学生が参加しました。このプロジェクトは人気商品「ランチパック」の具材やパッケージを学生たちが立案し、山崎製パンの製品開発担当者と一緒に開発するもの。学内公募で応募があった11グループが商品開発に取り組み、約20案の中から選ばれた「さくらあん(もち入り)とよもぎあん(もち入り)」が新商品として販売されました。

その他の連携

- マックス・バリュ中部×健康栄養学科 お弁当の共同開発
- 西濃運輸×経営学部 提携講義の開催

Community Collaboration 地域と連携

まちに賑わいを生み出す 「柳原通商店街まつり」

名城公園キャンパスにほど近い、名古屋市北区の柳原通商店街の春・夏・冬まつりに学生たちが参画。なかでも夏まつりは、例年2日間で述べ2万人が訪れ、大きな賑わいをみせるイベントです。AGUボランティアセンターや名城公園キャンパス愛学祭実行委員会に所属する学生たちを中心に、こども向けの工作体験やじゃんけん大会、混声合唱団やジャズサークルの路上ライブなどを企画運営しました。



「モーニングセミナー」など 地域に開かれた講座を開催

本学では「モーニングセミナー」「公開講座」「放送公開講座」を開催し、生涯学習の機会を提供しています。モーニングセミナーは、毎月第2火曜日の朝7:00から楠元キャンパスで開催。予約不要で誰でも参加できる講座です。他大学の先生をはじめ博物館やNPO法人から講師を招き、幅広いテーマで講演いただけます。公開講座、放送公開講座とともに、地域に根ざした学びの場となっています。



その他の連携

- やつとかめ文化祭に協賛
- 徳川美術館の行事に茶華道部が50年近く尽力したことで「特別功労賞」を授与される

Public Collaboration 行政と連携

地元の日進市とコラボ! 「子ども大学にっしん」



日進市では、子育て世代が多いことから小学生が大学で学ぶ「子ども大学にっしん」を2011年から開催しています。本学は初年度から参加し、さまざまな講座を開講。今年度第1期では心身科学部健康栄養学科の学生が実際に使っている調理実習室で、七夕の星空にキラキラと輝く星座をイメージした「冷やし中華」と「杏仁豆腐」の調理実習を行い、成長期に必要な栄養素であるカルシウムについてクイズ形式で学びました。



「フラワーバレンタイン」や 提携講義で、農林水産省と連携

農林水産省東海農政局と連携し、バレンタインデーに男性から女性に花を贈る文化を普及させることをめざした「フラワーバレンタイン」のイベントを名城公園キャンパスで開催。経済学部、商学部、心身科学部健康栄養学科のゼミ生が企画から当日の司会進行、お菓子の試食品提供などで活躍しました。経済学部および心身科学部は東海農政局と連携協定を結び、提携講義や講演会が行われています。



その他の連携

- 名古屋市北区と官学連携の協定を調印
- 財務省東海財務局×経済学部 提携講義の調印など



第63回愛学祭
第2回MKC愛学祭開催

第63回愛学祭は10月31日(土)、11月1日(日)に日進キャンパスで開催され、10,499名の方が来場しました。東日本ボランティア学生による岩手郷土料理「ひつま汁」販売や女性シンガー「BENI」さんのライブが行われ、最後の打上げ花火で最高の盛り上がりを見せ閉幕しました。

また、第2回MKC愛学祭は10月18日(日)に名城公園キャンパスで開催され、約2,000名の方が来場。同日開催の名古屋市北区の区民祭りや連携し、地域との交流を深める学祭となりました。



本学職務発明が
特許登録されました

本学が単独で出願した職務発明「1・ブタノール添加EMA系レジンをを用いた歯科矯正弾性材料」が、昨年8月に日本国特許庁から特許登録されました。本発明は、歯学部河合教授、後藤教授、宮澤特殊診療科教授等によって、形状記憶効果を持つ樹脂の開発に成功したものです。岐阜県の歯科技工会社が本特許技術を利用して、「付け爪」を現在開発中です。



英語と日本語による
スピーチの祭典

11月21日(土)に第12回「英語と日本語によるスピーチの祭典」が開催されました。総勢33名の学生が「グローバル化と私」をテーマにスピーチを行い、自分の考えを披露しました。各部門の表彰者は左記の通りです。

学長賞	英語部門 露久保百笑	日本語部門 留学生 陳星威
国際交流センター所長賞	裕沙也佳	陳こころ
中日新聞社賞	松田亜里沙	張英しよつ
長久手市国際交流協会会長賞(英語)	澤口志織	夏曉媛
日進市国際交流協会会長賞(日本語)	ナセルマエダ	戴冬雨
審査委員特別賞		



中国臨沂大学より
本学へ表敬訪問

本学の協定校である中国臨沂大学の教授で本学卒業生の丁偉儒氏が、10月23日(金)に佐藤悦成学長を表敬訪問されました。丁氏より、臨沂大学から佐藤学長への書状が手渡され、交換留学等による学生交流の実現に向けて協力していくことについて意見が交わされました。



創立139周年
記念式典を挙

愛知学院創立139周年記念式典が、10月10日(土)午前11時から日進キャンパス100周年記念講堂で挙行されました。式典では小出学院長の式辞に続き、平成27年度永年勤続表彰、クラブ表彰が行われ、61名の教職員、80名のクラブ学生、27団体のクラブが表彰されました。



平成27年度
クラブ優勝祝賀会開催

12月2日(水)に優秀な成績を収めた27クラブ・個人80人を招待して、平成27年度クラブ優勝祝賀会が日進キャンパス学院会館にて開催されました。

大学関係者、後援会役員など多数出席し、青山稔後援会会長の祝辞に続いて高木敬一学生部長が激励と労いの言葉を述べました。また、チアリーダー部の演技やスインギングオールスターズによるジャズ演奏も披露され盛大に行われました。出席クラブの学生諸君には、部員一丸となつてさらなる飛躍をめざすことを期待します。



平成27年度 永年勤続表彰者

40年勤続者

- 財政部 理事・部長 武田 昇道
- 経営学部 客員教授 北洞 忠宏
- 教養部 教授 岡田 千昭
- 短期大学部 教授 星合 和基
- 教授 新井 通次
- 准教授 佐藤 厚子
- 技工専門学校 講師 横井 次郎
- 大学事務局 事務局長代行 西尾 公司
- 附属病院 歯科技工士長 岡田 通夫
- 会計課 係長 西尾 靖子
- 名城公園キャンパス事務局 係長 日比 千鶴
- 教務課 主任 外狩美津子
- 附属病院 主任 志水ひとみ

35年勤続者

- 文学部 理事・学長 佐藤 悦成
- 商学部 教授 田畑 康人
- 歯学部 教授 伊藤 裕
- 教授 宮内 憲一
- 教授 近藤 勝志
- 教授 山口 均
- 准教授 松本 享
- 短期大学部就職相談室 長 齋藤 友治
- 庶務課 長 荻野 謙
- 教務課 長 河内 理恵
- 総合政策学部 係長 森本 知己
- 係長 河内 理恵
- 研究支援課 主任 水野由香利
- 歯学部事務局 主任 福井さとみ
- 附属病院 看護師長 田中智恵子
- 附属病院 歯科衛生士長 安藤 和枝

25年勤続者

- 文学部 教授 石黒 淳
- 経営学部 教授 内藤 勲
- 歯学部 教授 吉村 文信
- 講師 山下 京子
- 講師 宇佐美博志
- 学生課 南 千鶴
- 事務職員 竹内あゆ美
- 附属病院 歯科衛生士 内竹あゆ美
- 文学部 教授 白石 浩之
- 心身科学部 教授 高木 浩人
- 商学部 教授 梶浦 雅己
- 教授 青木 均
- 経営学部 教授 鶴岡 宏成
- 教授 津田 秀和
- 経済学部 教授 吉田 雅彦
- 教授 森下 英治
- 総合政策学部 学部長教授 三谷 章雄
- 教養部 教授 伊豆原英子
- 教授 グレイロー
- 准教授 久保 勝俊
- 准教授 山名 賢治
- 准教授 山下 秀康
- 准教授 友田 篤臣
- 講師 樋口直也
- 講師 外山 敬久
- 教養部 外国人教師 ゴエルダフリー
- 外国人教師 朱 新建
- 外国人教師 リチャードジェローム
- 外国人教師 ジェーンライトハン
- 外国人教師 ラッセルレントスタン
- 外国人教師 ガエグレ
- 附属病院 歯科衛生士 森 和美

短期決戦で頑張った学生の 「内定ブルー」を救え!

今年は8月だった採用活動の解禁日について、来年度は2ヶ月前倒した6月からなることが明らかになりました。こうした目まぐるしい制度の変化は、就活生には大きな負担に。十分に検討する時間がなかったことから、内定後に「この会社で本当によかったのか?」と迷いが出て不安定な精神状態に陥る、いわゆる「内定ブルー」になる学生もいるようです。内定獲得に向かって短期決戦を戦い抜いた学生たちが、いくらかの不安を感じるのは当たり前のこと。この時期は子どものいちばんの理解者として、客観的なアドバイスを心がけましょう。現在の就活環境ではスタートから社会に出るまで、親のサポート効果は計り知れないものがあります。

大学と家庭とでタッグを組むために 保護者向けガイダンスを開催。

愛知学院大学では、大学と家庭とが情報を共有し、双方から就活生をサポートするために、現3年生の保護者を対象に「保護者向け就職ガイダンス」を開催しています。今年は10月31日(土)に開催され、(株)リクルートキャリア『就職ジャーナル』編集長の大黒光一氏が、「現在の就職活動とその変化」について講演。内定を獲得した学生の体験報告や個別相談会では、「生の声が聞けて参考になった」「現在の就活環境が理解できた」などの声が寄せられました。保護者の就活にも、最新情報の収集が必須のようですね。



今回のお題

保護者の「就活」

採用活動の制度が大きく変化した今年は、就活生にも企業にも戸惑いが見られました。そうした状況を受け、最近では積極的に情報収集し、就活をサポートする保護者の方も増えてきています。就職戦線の最前線に立つ就活生にとって、親と情報を共有できることは大きな安心材料に。就活を成功に導く一つの要素となりそうです。

キャリアサポート 通信

就職セミナーは、企業と学生の 新たな出会いの場

学内就職セミナー2016

本学学生のために、合計270社以上の企業、自治体が参加する合同説明会です。たくさんの企業などの説明を聞くことができる「ブース形式」、じっくりと聞くことができる「スクール形式」の2つの形式で開催します。学内開催のため、ゆったりと説明を聞くことができます。

参加企業一覧

No.	企業・団体名	業種	No.	企業・団体名	業種
1	株愛知銀行	金融・銀行・信託銀行	20	大和ハウス工業株式会社	建設業・総合(土木・建築)
2	愛知県警察本部	公務(地方)	21	タカラスタンダード(株)	メーカー・その他製品
3	愛知県信用農業協同組合連合会 (JA愛知信連)	金融・協同組織	22	JR東海(東海旅客鉄道株)	輸送・陸上
4	愛知県庁	公務(地方)	23	東京消防庁	公務(地方)
5	アイホン(株)	メーカー・情報通信機械器具	24	東陽倉庫株式会社	輸送・倉庫・物流・運輸附帯サービス
6	あすか製菓株式会社	メーカー・化学・医薬・化粧品	25	凸版印刷(株)	メーカー・印刷・印刷関連サービス
7	伊勢湾海運(株)	輸送・倉庫・物流・運輸附帯サービス	26	トヨタ輸送(株)	輸送・陸上
8	井村屋グループ株式会社	メーカー・食品・食料	27	株名古屋銀行	金融・銀行・信託銀行
9	ATグループ4版社(愛知トヨタ、他)	流通・自動車販売・自動車部品	28	名古屋消防局	公務(地方)
10	株DCMカーマ	流通・家具・建具・什器・家電・ホームセンター	29	株名古屋三越	流通・百貨店・総合スーパー
11	丸亀産業(株)	メーカー・食品・食料	30	日本年金機構	サービス・その他
12	警視庁	公務(地方)	31	パナソニック メディコムネットワークス(株)	商社・機械器具・OA製品
13	興和(株)	メーカー・化学・医薬・化粧品	32	JR東日本(東日本旅客鉄道株)	輸送・陸上
14	サーラグループ(中部ガス、 ガステックサービス、サーラ住宅他)	電気・ガス・熱・水道供給業	33	日立コンシューマ・マーケティング(株)	メーカー・電気機械・照明
15	JTBグループ(JTB中部)	サービス・旅行代理店	34	北陸三県警察(富山・石川・福井)	公務(地方)
16	新日本法規出版(株)	メーカー・出版・新聞	35	株フジタ	建設業・総合(土木・建築)
17	瀬戸信用金庫	金融・信用金庫・信用協同組合	36	フジモトHD(株)(ピップグループ)	商社・その他の製品
18	大正製薬グループ	メーカー・化学・医薬・化粧品	37	マスプロ電工(株)	メーカー・情報通信機械器具
19	大同メタル工業(株)	メーカー・自動車・輸送機器・関連	38	三菱電機環境システムズ(株)	商社・機械器具・OA製品
			39	株式会社三菱東京UFJ銀行	金融・銀行・信託銀行
			40	山崎製パン(株)	メーカー・食品・食料

キャリア センター 伝言板

今後の行事予定

- 1月**
- 女子学生のための就職ガイダンス
場所:日進キャンパス
 - 海運セミナー
場所:名城公園キャンパス
海運業、倉庫業など、名古屋港海運関連企業8社を招いての業界セミナー。

- 2月**
- 第4回就職ガイダンス
(学内就職セミナー2016の冊子配付、学内セミナーにおける注意点説明、企業解説、今後の就職支援講座の説明等)
 - 筆記試験直前対策講座
(一般常識、WEBテストに対応)
 - 面接講座各種
(グループディスカッション、集団面接等)
 - 講座期間 2月~3月まで随時開催

- 3月**
- 学内就職セミナー2016
多数の企業・団体を引き、学内で合同企業説明会を開催。
 - ブース日程 3/8~10
約250社参加予定 場所:日進キャンパス
 - スクール日程 3/14~17
24社参加予定 場所:名城公園キャンパス

File: vol.3
[薬学部]疾患が複雑化する時代、
漢方薬に可能性を見出す。

井上研究室

question

Q1

先生の研究分野を教えてください。

生活習慣病に対する
新漢方治療薬の開発。

漢方薬は非常に大きな可能性を持った医薬品です。その最たる特徴が、西洋薬(一般薬)に比べて圧倒的に少ない副作用。西洋薬は、病気や症状に対して強い効き目を発揮しますが、必ず副作用を伴います。例えば、咳止めを飲むと胃が荒れることもその一つ。症状に関係ない器官にも影響を与えてしまうためです。漢方薬の「副作用が少ない」という特性を用いて、生活習慣病のような現代医学でも治療法が確立されていない症状を予防し、さらに新治療薬の開発に力を注いでいます。



今回の訪問先

薬学部 教授
井上 誠先生

PROFILE

薬学博士であり、「薬用資源学講座」を受けもつ井上先生は、日本とアメリカで生化学を学び、その後生薬の道に入る。人体に対して西洋医学、東洋医学の両面からのアプローチを実践する、漢方薬のプロフェッショナル。



check!

井上先生の購読書には、生化学関係の雑誌もずらり。東洋医学だけでなく、普段から最新の西洋医学も取り入れることで、新たな可能性に気づくことができるのだとか。



question

Q2

現代医学でも困難な症状を
漢方薬で治療できるのですか？症状や病因が複雑化する疾患こそ
漢方薬の効果が期待できる。

その可能性は十分にあります。副作用が少ない理由に対して、私たちは「特定の器官のみに作用し、他の器官に影響を与えない」という仮説を立てました。これを「選択的薬理活性」と呼んでいますが、西洋薬にはない特性です。この仮説を立証し、作用する成分の抽出に成功すれば、高血糖・高血圧・高脂血症といった症状が複合的に絡み合う生活習慣病に、副作用に悩まされることのない効果的な新薬が生まれます。メタボリックシンドロームを漢方で治療する時代も遠くない未来です。



check!

外科手術後に使われたり、ガン治療にも使われている漢方薬。現在では、医師の約80%が漢方薬を処方している、あるいは経験があるというデータもあります。

question

Q3

漢方薬は今度どのような存在になると
お考えですか？超高齢化社会の医療現場で
ますます重要性を増す医薬品に。

近い将来、医療現場は大きく変わっていきます。高齢化社会が進み、多くの人が程度の差こそあれ、何らかの疾病とつきあっていく時代になります。そんな中で、漢方薬は一人ひとりに最適化されたパーソナルな医薬品になりえます。元来漢方薬は、特定の病気の症状に対してではなく、患者の体質およびその時々(証)に合わせて調合されるもの。病気に対しての効果はもちろん、個人の体調不良や病気予防の役割も担うことができます。もともと、私は「生化学」を専門分野とする完全な西洋医学の世界で育ちました。あるとき「漢方薬を研究してほしい」という依頼を受けたことがきっかけで、生化学からのアプローチを実践したところ、予想以上の薬理効果に驚きました。そのとき、漢方薬こそこれから訪れる超高齢化社会に相応しい医薬品だと思ったのです。医療の一つの理想型である「個の医療」の実現に、漢方薬は重要な役割を果たすことができると思いますね。